

## 引渡訓練へのご協力ありがとうございました【6月1日（水）】



学校→北部体育館へ

2019年秋の台風19号の被災を教訓に、今年度は、八木沢川が氾濫し須坂市より避難指示が出たという想定で、北部体育館へ児童と共に避難、引き渡しを行うという訓練を実施しました。今年度も、相森中学校区（豊洲小・旭ヶ丘小・相森中）三校合同で、時間帯を揃えての合同引渡訓練となりました。豊洲小では、2020年に行って以来、2度目の北部体育館への避難、引渡訓練でした。子どもたちは、緊張感をもって訓練に参加することができました。過去に幾度も水に浸かった経験がある地域だけに、災害の危険が近づいているときは、アンテナを高くし、命を守る行動を最優先に考えられる人になってほしいと願っています。今回は、豊洲地区子どもを守る会の皆様が、児童が避難する際に、車通りの激しい交差点や踏切に立ってくださったり、小河原駐在所の警察官の方が児童の安全を見守

ってくださったりしました。保護者の皆様には、お仕事があるお忙しい中、お子さんのお迎えに来ていただきました。引渡訓練へのご理解ご協力で感謝いたします。ありがとうございました。

## 3年ぶりに運動会開催【6月4日（土）】



来入児 風車拾い



1・2年 玉入れ



3・4年 獅子の舞



5・6年 ソーラン節

今年度も新型コロナウイルス感染防止に配慮しながらの実施となりましたが、3年ぶりに名称を「運動会」に戻し、土曜日に開催いたしました。保護者の皆様には、休日に関わらずご参観いただき、子どもたちの頑張りに温かい応援をいただきました。誠にありがとうございました。

今回は、全校で「大玉転がし」、各学年では、短距離走、連学年種目として1・2年生は「チェッコリダンスと玉入れ」、3・4年生は「獅子の舞（ダンス）」、5・6年生は「ソーラン節（ダンス）」、来入児は「風車拾い」を行いました。1・2年生のチェッコリダンスと玉入れは、今年も2年生が1年生に踊り方を教え、とてもかわいらしく踊ることができました。また、玉入れも接戦でした。3・4年生は、連休明けから練習を重ねてきた「獅子の舞」を披露しました。グループごとにかけ声、決めポーズを工夫し、曲に合わせた隊形移動も列や円が整って見事でした。5・6年生は、「ソーラン節」を披露しました。ソーラン節は、6年生が3年生の時に運動会で踊っています。さらにバージョンアップした演技を見せようと、大漁旗を作成し、踊りと旗の動きを組み合わせた演技構成にしました。気合いの入ったかけ声、力強い踊りを見せてくれました。また、これまで控えていた来入児種目「風車拾い」を実施しました。来年入学してくる園児さんのかわいらしい姿も見ることができました。

新型コロナウイルスの終息が見えない中で、学校行事を実施するに当たっては、最大限の感染防止対策を講じていく必要があります。今回も保護者の皆様やご来賓の皆様の参会人数を制限させていただきました。今後ご理解ご協力をいただかなければならないことが続きますが、引き続き宜しくお願いいたします。

## ☆6月の子どもたちの様子



6/11 須高自転車大会 8名出場



6/13～JRC旬間 V.S活動の様子



6/20～歯みがき頑張り週間 歯科指導



## PTA活動から

5月28日(土)にPTA作業・おやじの会作業を実施しました。これまで子どもたちと学校職員とでプール清掃を行ってきましたが、今回、初めてPTA作業やおやじの会の作業で進めていただきました。短時間で非常にきれいになりとてもありがたく思いました。また、予定になかった南校舎前の側溝もきれいにさせていただきました。皆様のご協力に感謝です。



## ☆お知らせとお願い

- ・熱中症の防止として、学校生活の様々な場面で、密が避けられ、換気が整っている時には、マスクを外すようにしています。また、登下校についてマスクを外すように指導しています。連日暑い日が続いていますので、ご家庭でも登校時にマスクを外すようにお声がけください。
- ・新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが長野圏域は「2」となっていますが、断続的に感染者が報告されている状況です。引き続きコロナウイルス感染防止にご理解とご協力を宜しくお願いいたします。
- ・7月8日(金)は、分散参観日となります。ご来校をお待ちしています。  
小河原・南小河原・北相之島町13:40~14:00 小島・新田・相之島・豊島14:05~14:25  
学級懇談会 14:40~15:10 感染防止に配慮しての実施となります。ご協力、宜しくお願いします。

## ☆引渡訓練の様子が須坂新聞に載りました。ご覧ください。(6/11掲載)

このうち、2019年10月の台風災害で浸水被害に遭った豊洲小(児童133人)は、児童と教職員約140人が参加。北部体育館駐車場まで歩いて避難し、保護者の迎えを待った。

保護者には、緊急連絡網・安否確認システムを使ってメッセージを配信し、所定の時間に迎えに来てもらった。学級担任が「引き取り人」であることを確かめた後、児童にも「こちらの方はな



豊洲小の訓練では北部体育館駐車場に避難して保護者に児童を引き渡した

## 児童の引き渡し 3校合同で訓練

豊洲小・旭ヶ丘小・相森中

水害想定

須坂市の豊洲小、旭ヶ丘小、相森中で1日、災害時に児童生徒を保護者に引き渡すための訓練があった。水害を想定して3校が同じ時間帯に取り組み、有事の際の対応を確認した。

起きるか分からないので、こうした訓練をやってもらえるとありがたい」。児童を引率した学級担任の一人は、学校から別の場所への避難について「すごく緊張したが、安全に避難するための訓練ができた」と話していた。

3校合同の訓練は3回目。西小と相森中には、きょうだい関係の児童生徒がいる家庭もあり、連携した取り組みが重要という。

佐藤富美子校長は「子どもたちにとって、いざという時に自分で考えて行動するための有効な訓練。(訓練を機に)より地域の防災意識も高まればいい」と期待していた。